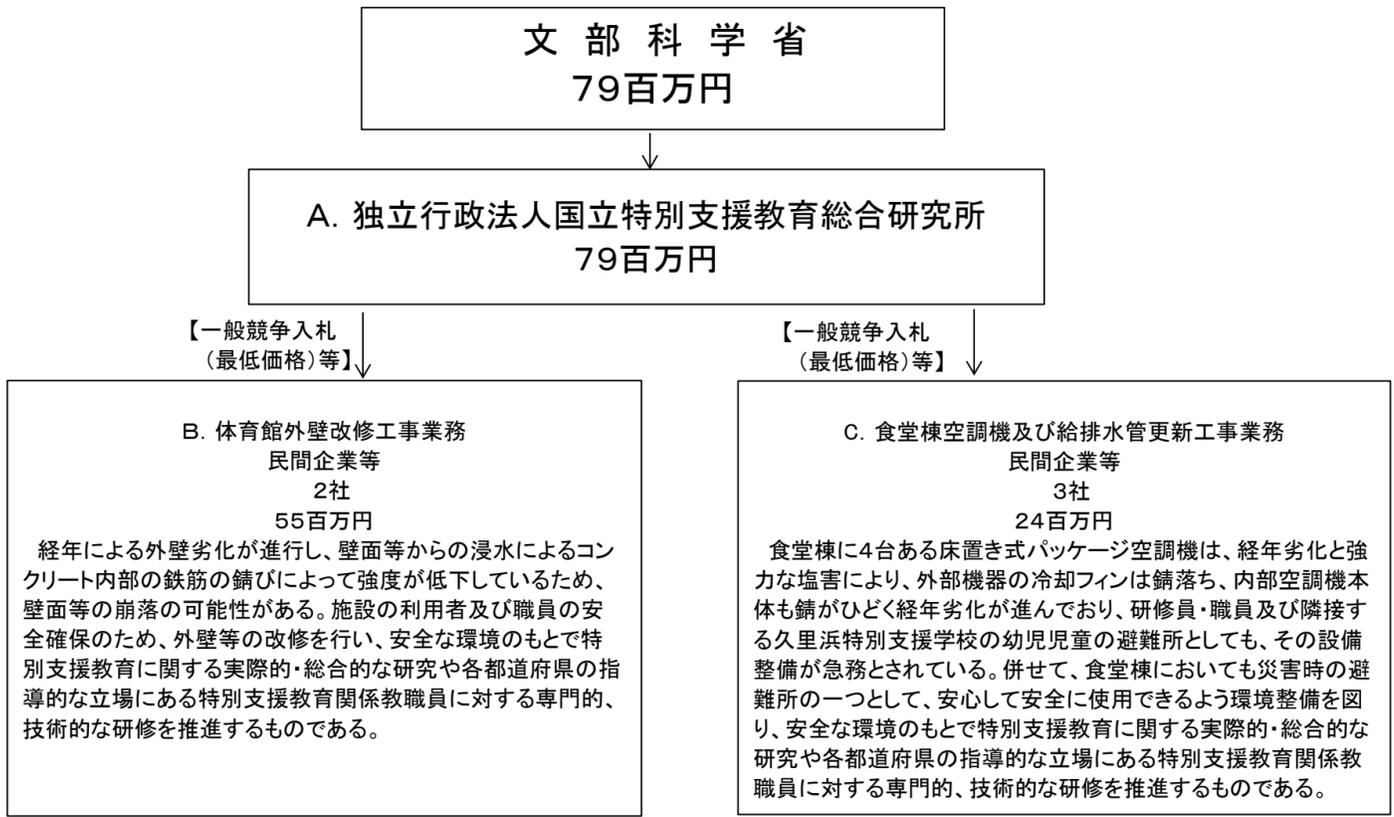


令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)						
事業名	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所施設整備に必要な経費			担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者	
事業開始年度	平成13年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	特別支援教育課		特別支援教育課長 石田 善顕	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	中期目標(文部科学大臣指示) 中期計画(文部科学大臣認可)			
政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり			主要経費	文教施設費			
施策	2-8 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-2.8.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	特別支援教育に関する実際の、総合的な研究や特別支援教育関係職員に対する専門的、技術的な研修等を行う独立行政法人国立特別支援教育総合研究所(以下「研究所」という。)の施設の充実を通じ、教員の専門性の向上や指導内容・方法等の改善を図ることにより、子供たち一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進に寄与する。							
現状・課題 (5行程度以内)	現在の研究管理棟及び体育館は建設から約50年が経過している。給排水管設備の法定耐用年数は15年であり、建設以来50年が過ぎた個所において部分的にピンホールが空き、圧着バンドで応急的に補修している状態のため至急の対応が必要であり、また現在の研修棟のヒートポンプチャラーは設置から13年以上経過し、強力な塩害により、本体及び配管部分も錆がひどく経年劣化が進んでおり、夏期及び冬期に開催する研修事業において、冷暖房設備を稼働できないと研修生の健康や研修事業に影響がでる。「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」では、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の研修員・職員及び隣接する久里浜特別支援学校の幼児児童の避難所としても、その設備整備が急務とされており、安心・安全に使用できるよう環境整備を図る必要がある。							
事業概要 (5行程度以内)	研究所の設置する研究所施設の整備充実を図り、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対して補助を行う。(補助率:定額) 中期計画における施設・設備に関する計画において実施事業を定めており、業務の実施状況、施設・設備の老朽度合い等を勘案して施設整備が行われる。 令和2年度は、老朽化した自動火災報知設備改修工事及び、引き続き、老朽化・塩害等により劣化した外壁の改修工事を行った。 令和3年度も引き続き、老朽化・塩害等により劣化した外壁の改修工事を行った。 令和4年度も引き続き、老朽化・塩害等により劣化した外壁の改修工事及び食堂棟空調機及び給排水管更新工事を行った。							
事業概要URL								
実施方法	補助							
補助率等								
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		補正予算(B)	-	79	78	75		
		令和5年度第1次補正予算				75		
		前年度から繰越し(C)	30	-	79	78	-	
		翌年度へ繰越し(D)		▲ 79	▲ 78	-		
		予備費等(E)	-	-	-	-		
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	30	34	79	153	44	
		執行額(G)	29	34	79			
		執行率(%) =(G)/(F)	97%	100%	100%			
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	30%	101%			
		令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
		(項)	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所施設整備費			「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」に基づき、必要額を要求。		
(目)	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所施設整備費補助金	-	44					
計(A)		-	44					

活動内容① (アクティビティ)		研究所業務を行うための施設の充実								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		研究所施設の整備充実	研究所施設の整備件数	活動実績	件	2	1	2	-	-
当初見込み	件			2	1	2	2	-		
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		本研究所では、国政策課題や教育現場の喫緊の課題に対応した研究を柱とし、成果を研修事業で活用したり、情報発信を行い普及・啓発を図っている。このため、研究活動を十全に行い得るための施設設備の充実に努めているところであるが、成果目標としては、研究所の設置目的を踏まえ、研究活動の成果が妥当かつ効果的なものであるかどうか外部の有識者に判断いただき、十分に評価され得るものかどうかをアウトカム指標としたものである。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度	
		研究所運営委員会の行う外部評価において、全ての研究において高い評価(5段階評価で4以上)を得る。	5段階評価で4以上の評価を受けた割合。	成果実績	%	100	-	-	-	
目標値	%			100	100	100	100			
達成度	%			100	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		中期目標 ※令和3年度に終了する研究課題はないため、令和3年度は該当なし。令和4年度実績は令和5年6月中旬頃確定予定。								
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		研究所の施設整備は、研究所の設置目的を達成するために必要施設を整備しているものであり、研究所の業務が所期の目的を果たしているかどうか、独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績の評価結果において標準以上の評価を受けたかどうかをアウトカム指標としたものである。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度	
		独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績の評価結果のうち、標準評価以上の評価を受けた項目の割合とする。	標準評価(B評価)以上の評価を受けた項目の割合。	成果実績	%	100	100	-	-	
目標値	%			100	100	100	100			
達成度	%			100	100	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		独立行政法人国立特別支援教育総合研究所における業務の実績に関する評価 ※令和4年度実績は独法評価が確定する令和5年9月頃記載予定。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名称													
	URL													
	該当箇所													
事業所管部局による点検・改善														
点検結果											目標年度における効果測定に関する評価(令和8年度実施)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・研究所業務を行うための施設を充実したことで、業務実績に係る評価及び研究評価にて、目標を超える評価結果を得ることとなり、一定の成果を得たものと考えている。 ・研究所に設置している契約監視委員会において、契約の点検・見直しを行うことで、競争性の確保、公平性、透明性を確保している。 													
改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・国費が投入されていることから、より競争性の確保や効率的な資金配分を図っていくことが必要である。このことを踏まえ、引き続き、入札参加資格要件の緩和や公告期間の十分な確保などを徹底する。 													
外部有識者の所見														
契約において、複数の少額随意契約を同一業者と締結しているが仕様を見直し、一般競争入札を行うなど契約方式を改める必要がある。														
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見														
事業内容の一部改善	この事業は、有識者の所見を踏まえ、複数の少額随意契約を締結する仕様を見直し、一般競争入札の導入を図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。													
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況														
執行等改善	必要な施設整備を整備規模の適正化やコスト削減に留意しつつ、引き続き計画的な実施に努める。また、契約については、入札参加資格要件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性の確保に努める。													
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ													
	-													
	上記への対応状況													
	-													
	その他の指摘事項													
	-													
上記への対応状況														
-														
備考														
-														
関連する過去のレビューシートの事業番号														
平成23年度	127													
平成24年度	134													
平成25年度	123													
平成26年度	126													
平成27年度	121													
平成28年度	118													
平成29年度	123													
平成30年度	125													
令和元年度	文部科学省	-			0119									
令和2年度	文部科学省				0119									
令和3年度	2021	文科	20		0124									
令和4年度	2022	文科	21		0124									

※令和4年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

A.			B.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費補助金	体育館外壁改修他工事業務	79	各所修繕費	体育館外壁改修工事	39
計		79	計		39
C.			D.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
各所修繕費	食堂棟空調機他改修工事	21			
計		21	計		

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	4021005008147	-	79	補助金等交付	-	-	-

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ヨコソー	3021001041276	体育館外壁改修工事	39	一般競争契約 (最低価格)	4	78.1%	-
2	株式会社ヨコソー	3021001041276	体育館外壁改修工事(追加工事)	11	一般競争契約 (最低価格)	1	90.8%	-
3	株式会社ヨコソー	3021001041276	体育館改修工事契約変更	0.4	随意契約 (少額)	-	-	-
4	株式会社梶建築設計事務所	8010001013901	体育館外壁改修監理業務	1	随意契約 (少額)	-	-	-
5	株式会社梶建築設計事務所	8010001013901	体育館外壁改修積算業務	1	随意契約 (少額)	-	-	-
6	株式会社梶建築設計事務所	8010001013901	体育館外壁改修設計業務	1	随意契約 (少額)	-	-	-
7	株式会社梶建築設計事務所	8010001013901	体育館外壁改修工事(追加工事)積算業務	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
8	株式会社梶建築設計事務所	8010001013901	体育館外壁改修工事(追加工事)監理業務	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
9	株式会社梶建築設計事務所	8010001013901	体育館外壁改修(追加工事)設計業務	0.6	随意契約 (少額)	-	-	-

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	文化興業株式会社	9021001040999	食堂棟空調機他改修工事	21	一般競争契約 (最低価格)	3	73.4%	-
2	株式会社明野設備研究所	4011201000148	食堂棟空調機他改修設計業務	1	随意契約 (少額)	-	-	-
3	株式会社明野設備研究所	4011201000148	食堂棟空調機他改修監理業務	0.9	随意契約 (少額)	-	-	-
4	株式会社明野設備研究所	4011201000148	食堂棟空調機他改修積算業務	0.8	随意契約 (少額)	-	-	-
5	堀建設株式会社	1021001041088	食堂棟北側コンクリート版補強工事	0.4	随意契約 (少額)	-	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	